

## 「チタン製精錬プロセス研究の現状と課題」

日 時：2016年1月29日(金) 9:55-12:00

場 所：関西大学 千里山キャンパス 第4学舎3号館 4階 3402教室

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapsenri.html>

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35

TEL: 06-6368-0846

アクセス：<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/access.html#senri>

### プログラム

9:55-10:00

趣旨説明

チタン製造プロセスと材料機能研究会・代表世話人 成島 尚之  
東北大学大学院工学研究科

10:00-10:40

「高温溶融塩を用いた液体 Ti 電解製造への挑戦」

竹中 俊英  
関西大学化学生命工学部

10:40-11:20

「溶融合金を介したチタンの連続製錬法の提案」

宇田 哲也  
京都大学大学院工学研究科

11:20-12:00

「金属熱還元法に基づくチタンの製造プロセス」

竹田 修  
東北大学大学院工学研究科

参加費：無料

参加申込方法：参加者は事前に e-mail で御芳名、御所属、御連絡先を明記の上、下記申込先へ御送付下さい。なお、当日午後は同じ会場で「(一社) 日本鉄鋼協会平成 27 年度チタンフォーラム第1回研究発表会」が行われます。

申込締切：2016年1月12日(火) まで

申込先・問合せ先：チタン製造プロセスと材料機能研究会 上田恭介

[ueda@material.tohoku.ac.jp](mailto:ueda@material.tohoku.ac.jp)

東北大学大学院工学研究科 材料システム工学専攻

Tel: 022-795-7296 Fax: 022-795-7296